

～「ベーネ プレミアム ブルーリア」“恋愛ドラマアプリ”コラボ第2弾～
大人気声優「江口 拓也氏」のキャラボイス付オリジナルムービーついに解禁
「恋人は公安刑事」期間限定配信開始!

3月1日(水)～8月31日(木)

株式会社ビューティーエクスペリエンス(本社:東京都世田谷区・代表取締役社長:福井 敏浩)は、フルリニューアル発売したノンシリコン地肌ケアブランド「BENE Premium Bluria(ベーネ プレミアム ブルーリア)」と株式会社ボルテージ(本社:東京都渋谷区・代表取締役:津谷 祐司)が提供する人気“恋愛ドラマアプリ”とのコラボレーションにおいて「恋人は公安刑事」のオリジナルムービーの配信を3月1日より開始しました。



©Voltage

「恋人は公安刑事」コラボレーション オリジナルムービー予告動画

URL: https://youtu.be/NYGdw_ys10w

2月20日に開始した「ブルーリア」のフルリニューアルにおけるプロモーションでは、株式会社ボルテージが提供する大人気アプリ「ダウト～嘘つきオトコは誰?～」のコラボストーリー、「あの夜からキミに恋してた」のコラボムービーを各アプリ内にて配信をしており、すでにお客様からも多くの反響をいただいております。

そして、このたび配信を開始する「恋人は公安刑事」とのコラボでは、人気キャラクターである「東雲 歩」のオリジナルムービーがご覧いただけます。また、大人気声優の江口 拓也氏によるフルボイスで、普段は見ることのできない「東雲」の違った一面をお楽しみください。

アプリはApp Store、Google Play、またはブルーリア公式サイト内からダウンロードしていただけます。

(ブルーリア公式サイト内特設ページ URL: <https://goo.gl/sttNm3>)

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ビューティーエクスペリエンス 広報(担当:花岡・坂口)

TEL: 03-6757-4089(直通) FAX: 03-5491-7090 E-mail: press@b-experience.com

【「恋人は公安刑事」コラボレーションアプリ・展開概要】

- アプリ概要：警察学校を舞台に、エリート公安刑事たちとの恋が楽しめる恋愛ドラマアプリ。
- コラボムービー：恋人兼教官の東雲から「女子力低っ!」といわれ、シャンプーを「ブルーリア」に変えたアナタ。教官の反応は・・・?
- 配信期間：2017年3月1日～8月31日
App Store <https://itunes.apple.com/jp/app/id863070016?mt=8>
Google Play <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.voltage.g.sp2&hl=ja>
- Starring：東雲 歩(cv.江口拓也)



東雲 歩



【江口拓也氏プロフィール】



江口 拓也(えぐち たくや、5月22日生まれ)
日本の男性声優。
茨城県出身。
81プロデュース所属。日本工学院専門学校卒。

【受賞歴】

第1回81オーディション優秀賞
第6回声優アワード 新人男優賞

【“恋愛ドラマアプリ”とは】

モバイル端末で気軽に楽しむことができる、新しいスタイルのストーリー型のコンテンツです。株式会社ボルテージが提供する恋愛ドラマアプリは現在90タイトル以上となり、累計利用者数は2016年1月31日に5,000万人※を突破しました。
※ボルテージが提供中の、携帯キャリア(ドコモ、au、ソフトバンク)公式月額サイト登録者数、SNSプラットフォーム(GREE、Mobage、dゲーム、Ameba、自社プラットフォーム 女子ゲー)向けソーシャルアプリ登録者数、およびApp Store、Google Playで提供中のアプリのインストール数、各タイトルの合計数

【ブルーリアとは】

ブルーリアは、2012年9月に誕生したノンシリコン地肌ケアブランドです。2017年2月20日に「輝き(ツヤ)と潤いが満ちあふれる美髪を引き出すノンシリコン地肌ケアブランド」をコンセプトとしてフルリニューアルしました。
従来の地肌ケアに加え、髪ツヤや潤いといった髪への効果を強化し、アイテム毎にそれぞれの機能性を高めた処方設計となっています。クリアでやわらかな地肌に整え、ツヤと潤いに満ちあふれる美しい髪へと導きます。
(ブルーリア公式サイト：<https://jp.beautyexperience.com/bluria>)

【株式会社ボルテージとは】

1999年に創業。企業理念「アート&ビジネス」のもと、ユーザーの心を打つ「恋愛と戦いのドラマ」をテーマとしたストーリー性のあるモバイル端末向けコンテンツ「ドラマアプリ」を提供している。現在、日本国内のみならず、英語圏に向けた展開も行っている。